2026年11月5日

各　位

会 社 名　　フジッコ株式会社
代表者名　　代表取締役社長執行役員　福井　正一
（コード：2908　東証プライム）
問合せ先　　上席執行役員経営企画本部長　小段　健男
電話　078-303-5921

（訂正・数値データ訂正）「2027年３月期第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2026年10月30日に公表いたしました「2027年３月期第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも提出いたします。

記

１．訂正の理由

「2027年３月期第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)」公表後、中間連結キャッシュ・フロー計算書の記載内容の一部に誤りがあることが判明いたしましたので、これを訂正するものであります。

２．訂正の箇所

＜決算短信　添付資料３ページ＞

1.当中間決算に関する定性的情報

（２）財政状態に関する説明

【訂正前】

（キャッシュ・フローについて）

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ３億22百万円増加し、95億71百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益９億53百万円、減価償却費17億79百万円の計上がある一方で、棚卸資産の増加９億88百万円等により、20億99百万円の収入（前年同中間期は11億34百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形固定資産の取得等により、10億98百万円の支出（前年同中間期は11億79百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払６億57百万円等により、６億68百万円の支出（前年同中間期は３億42百万円の収入）となりました。

【訂正後】
（キャッシュ・フローについて）
当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ６億 77 百万円減少し、85 億 71 百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）
当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益９億 53 百万円、減価償却費 17 億 79 百万円の計上がある一方で、棚卸資産の増加９億 88 百万円等により、20 億 99 百万円の収入（前年同中間期は 11 億 34 百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）
当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出 10 億円、有形固定資産及び無形固定資産の取得 10 億 18 百万円等により、20 億 98 百万円の支出（前年同中間期は 11 億 79 百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）
当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払６億 57 百万円等により、６億 68 百万円の支出（前年同中間期は３億 42 百万円の収入）となりました。

＜決算短信　添付資料８ページ＞
２.中間連結財務諸表及び主な注記
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	736	953
減価償却費	1,751	1,779
のれん償却額	－	31
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△2
賞与引当金の増減額（△は減少）	△37	16
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△512	△14
受取利息及び受取配当金	△152	△171
支払利息	0	4
為替差損益（△は益）	3	35
固定資産処分損益（△は益）	29	26
特別退職金	71	11
関係会社株式売却損益（△は益）	△110	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△13	△0
投資有価証券評価損益（△は益）	1	－
売上債権の増減額（△は増加）	△85	△20
棚卸資産の増減額（△は増加）	△572	△988
仕入債務の増減額（△は減少）	434	347
未払金の増減額（△は減少）	△23	△121
未払消費税等の増減額（△は減少）	△46	312
預り金の増減額（△は減少）	△17	0
その他	△221	△236
小計	1,234	1,962
利息及び配当金の受取額	152	171
利息の支払額	△0	△4
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△252	△30
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,134	2,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,021	△929
有形固定資産の売却による収入	23	－
無形固定資産の取得による支出	△65	△89
投資有価証券の取得による支出	△8	△8
投資有価証券の売却による収入	19	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△56	－
その他	△70	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,179	△1,098
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000	－
配当金の支払額	△656	△657
リース債務の返済による支出	△1	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	342	△668
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	△10
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	297	322
現金及び現金同等物の期首残高	11,692	9,249
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,989	9,571

【訂正後】

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	736	953
減価償却費	1,751	1,779
のれん償却額	－	31
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△2
賞与引当金の増減額（△は減少）	△37	16
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△512	△14
受取利息及び受取配当金	△152	△171
支払利息	0	4
為替差損益（△は益）	3	35
固定資産処分損益（△は益）	29	26
特別退職金	71	11
関係会社株式売却損益（△は益）	△110	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△13	△0
投資有価証券評価損益（△は益）	1	－
売上債権の増減額（△は増加）	△85	△20
棚卸資産の増減額（△は増加）	△572	△988
仕入債務の増減額（△は減少）	434	347
未払金の増減額（△は減少）	△23	△121
未払消費税等の増減額（△は減少）	△46	312
預り金の増減額（△は減少）	△17	0
その他	△221	△236
小計	1,234	1,962
利息及び配当金の受取額	152	171
利息の支払額	△0	△4
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△252	△30
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,134	2,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△1,000
有形固定資産の取得による支出	△1,021	△929
有形固定資産の売却による収入	23	－
無形固定資産の取得による支出	△65	△89
投資有価証券の取得による支出	△8	△8
投資有価証券の売却による収入	19	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△56	－
その他	△70	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,179	△2,098
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000	－
配当金の支払額	△656	△657
リース債務の返済による支出	△1	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	342	△668
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	△10
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	297	△677
現金及び現金同等物の期首残高	11,692	9,249
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,989	8,571

以　上